

平成 21 年 1 月 7 日

各 位

会 社 名 キャリアバンク株式会社  
代 表 者 名 代表取締役社長 佐藤 良雄  
(コード番号 4834 札幌証券取引所)  
問 合 せ 先 取締役経営企画室長  
中川 均  
(TEL. 011 - 251 - 3373)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 20 年 7 月 14 日に公表した平成 21 年 5 月期第 2 四半期（平成 20 年 6 月 1 日～平成 20 年 11 月 30 日）及び通期（平成 20 年 6 月 1 日～平成 21 年 5 月 31 日）業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

### 記

#### 1. 平成 21 年 5 月期第 2 四半期連結累計期間業績予想数値の修正 (平成 20 年 6 月 1 日 ～ 平成 20 年 11 月 30 日)

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	四半期純利益 (百万円)	1 株当たり四半期純利益 (円)
前回発表予想 (A)	2,751	5	3	△5	△609.15
今回修正予想 (B)	2,485	△55	△55	△27	△2929.68
増減額 (B-A)	△266	△60	△58	△22	—
増減率 (%)	△9.7	—	—	—	—
(ご参考) 前期第 2 四半期実績	2,420	△28	△26	△19	△1992.43

#### 2. 平成 21 年 5 月期通期連結業績予想数値の修正 (平成 20 年 6 月 1 日 ～ 平成 21 年 5 月 31 日)

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	当期純利益 (百万円)	1 株当たり当期純利益 (円)
前回発表予想 (A)	5,917	160	155	53	5580.68
今回修正予想 (B)	5,242	64	63	20	2192.34
増減額 (B-A)	△675	△96	△92	△33	—
増減率 (%)	△11.4	△60.0	△59.4	△62.3	—
(ご参考) 前期実績	5,200	79	77	1	182.91

(ご参考)

平成 21 年 5 月期第 2 四半期累計期間個別業績予想数値の修正  
(平成 20 年 6 月 1 日 ~ 平成 20 年 11 月 30 日)

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	四半期純利益 (百万円)	1 株当たり四半 期純利益 (円)
前回発表予想 (A)	1,924	△9	△7	△4	△472.27
今回修正予想 (B)	1,859	△26	△23	△14	△1501.38
増減額 (B-A)	△65	△17	△16	△10	—
増減率 (%)	△3.4	—	—	—	—
(ご参考) 前期第 2 四半期実績	1,752	△35	△30	△18	△1884.55

平成 21 年 5 月期通期個別業績予想数値の修正  
(平成 20 年 6 月 1 日 ~ 平成 21 年 5 月 31 日)

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	当期純利益 (百万円)	1 株当たり当期 純利益 (円)
前回発表予想 (A)	4,021	40	39	21	2244.66
今回修正予想 (B)	3,765	20	20	10	1131.75
増減額 (B-A)	△256	△20	△19	△11	—
増減率 (%)	△6.4	△50.0	△48.7	△52.4	—
(ご参考) 前期実績	3,701	8	8	5	571.44

### 3. 修正の理由

#### (1) 連結

当第 2 四半期連結業績の売上予想に関して、首都圏において景気の先行き不安が広まり、連結子会社の株式会社セールスアウトソーシングにおいて売上が予想を大きく下回り、連結売上高は当初予想を下回る見通しとなりました。営業利益は連結子会社の売上予想の未達成に加え、利益率の高い人材紹介事業における中途採用の手控えにより業績が悪化したことにより予想利益を大きく下回りました。これにより当初予想を下回る見通しとなりました。

通期につきましても連結子会社の株式会社セールスアウトソーシングにおいては首都圏の景況感を考えても業績の急回復は望めず、また北海道内においても人材派遣の手控え観が強くなることが予想されます。加えて人材紹介事業の業績の低迷も予想され、売上・営業利益とも当初予想を下回る見通しとなりました。

#### (2) 個別

当第 2 四半期個別業績の売上予想に関しては、当社において製造業派遣を行っておらずその影響はなく、主に中途採用の手控えにより人材紹介事業の業績が悪化し、当初予想を下回る見通しとなりました。営業利益においても利益率の高い人材紹介事業が売上予想を下回ることにより、当初予想の営業利益を下回る見通しとなりました。

通期につきましても、売上高は人材派遣の手控えによる人材派遣事業の下振れと人材紹介事業の業績の悪化により当初予想を下回る見通しとなりました。営業利益においては人材紹介事業の低迷が予想され、これにより当初予想を下回る見通しとなりました。

※業績予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、予想につきまして様々な不確定要素が内在しておりますので、実際の業績は予想数値と異なる場合があります。

以 上